

## 日本木材学会生物劣化研究会 2013秋期研究会のご案内 「木材保存剤の分析に関する最近の話題」

主 催：日本木材学会生物劣化研究会

協 賛：公益社団法人 日本木材保存協会

後 援：公益社団法人 日本木材加工技術協会

日 時：11月21日(木)13：00～17：00

会 場：東京大学弥生講堂アネックス セイホクギャラリー

住 所：東京都文京区弥生1-1-1東京大学農学部内

最寄り駅：東大前駅（南北線），湯島駅又は根津駅（千代田線）

本郷三丁目駅（丸の内線，大江戸線），春日駅（三田線）

内 容：蛍光 X 線分析装置による保存処理材のマッピング分析事例（仮）

富山県農林水産総合技術センター木材研究所 栗崎 宏氏

固相抽出カートリッジを応用した木材保存剤の分析事例（仮）

（地独）北海道立総合研究機構 林産試験場 宮内 輝久氏

熱分解 GC の木材保存剤分析への応用事例（仮）

筑波大学大学院生命環境科学研究科 中川 明子氏

（司会：(独)森林総合研究所 松永浩史氏）

※当日は，分析装置や関連製品のメーカーの方からの話題提供，展示も予定しています。

参加費：1,000円（資料代等として当日集金します。）

参加申込：11月8日(金)までに，氏名，所属，連絡先をメールにてご連絡下さい。

連絡先：栗崎 宏（富山県農林水産総合技術センター木材研究所）

hiroshi.kurisaki@pref.toyama.lg.jp

TEL：0766-56-2917，FAX：0766-56-3405

備 考：配布資料の印刷部数把握のため，事前に参加申し込みをお願いいたします。